

令和4年度事業報告書

[令和4年2月1日より令和5年1月31日まで]

○事業の状況

1. 学術講演会、研究会等の開催（定款第5条1項の1）

- ・一般社団法人日本内科学会令和4年定時総会
開催日 令和4年4月15日（金）
会場 京都市・ロームシアター京都 参加人数 39,108人（委任状含）
- ・第119回日本内科学会講演会
会長 稲垣 暢也（京都大学）
会期 令和4年4月15日（金）～17日（日）
会場 京都市・京都市勧業館，ロームシアター京都
参加人数 39,428人（視聴参加36,511人を含む）
会長講演，招請講演5題，シンポジウム3題，パネルディスカッション，教育講演18題，一般演題287題，プレナリーセッション，優秀演題セッション，CPC，働き方改革・ダイバーシティ公開シンポジウム，「全人的医療」実践講演会，日常診療の診断プロセスを考える講演会，内科救急セミナー2022，予防ワーキンググループ企画シンポジウム，地域医療シンポジウム2022，社会医学系専門医協会合同シンポジウム，医学生・研修医の日本内科学会ことはじめ2022 京都
- ・第50回内科学の展望
会長 前村 浩二（長崎大学）
開催日 令和4年11月20日（日）
会場 長崎市・出島メッセ長崎
参加人数 1,893人（会場参加88名，視聴参加1,805名）
「General Physicianにとっての脳卒中・循環器病診療update」をテーマに開催した。
- ・支部の事業として行う学術集会（地方会）は，北海道，東北，関東，信越，東海，北陸，近畿，中国，四国および九州の10支部において計35回開催した。 参加人数 32,914人

2. 学会誌，学術図書等の発行（定款第5条1項の2）

- ・学会誌「日本内科学会雑誌」を下記の通り発行した。

発行年月日	巻	号	発行部数
令和4年2月10日	111	2	112,100部
2月20日	111	臨時増刊	112,300部
3月10日	111	3	113,100部
4月10日	111	4	114,400部
5月10日	111	5	115,900部
6月10日	111	6	116,100部
7月10日	111	7	116,200部
8月10日	111	8	116,200部
9月10日	111	9	116,500部
10月10日	111	10	116,700部
11月10日	111	11	116,700部
12月10日	111	12	116,900部
令和5年1月10日	112	1	117,100部

- ・学術刊行物「Internal Medicine」は電子ジャーナルのみで発行し，一般公開した。

3. 研究及び調査の実施（定款第5条1項の3）

- ・内科専門医および総合内科専門医の臨床研修に必要な一定規模と教育環境を有する施設の調査を実施した。

4. 研究の奨励及び研究業績の表彰（定款第5条1項の4）

- ・第35回内科学会奨励賞（12名）の受賞者を表彰した。
 - 奥野 宏晃：「炎症性サイトカインを用いた分類不能型炎症性腸疾患の診断予測モデルの構築」
 - 神津 亮輔：「心臓サルコイドーシスにおける臨床像の性差についての検討」
 - 大塚憲一郎：「冠動脈CT血管造影の大動脈プラーク同時診断への応用とその心血管予後予測における臨床的意義」
 - 山内 一郎：「抗PD-1抗体による内分泌障害の臨床像：下垂体機能異常を中心に」
 - 寺本 直弥：「抗GPIIb/IIIa抗体による高カイトロミクロン血症の二症例」
 - 亀井 亮平：「離島における慢性腎臓病患者のeGFR低下速度の検討」
 - 杉浦有理子：「当院にて局所麻酔下胸腔鏡を施行した結核性胸膜炎—組織培養の有用性の検討—」
 - 仙波雄一郎：「網羅的全ゲノム編集技術を駆使したTP53変異白血病の新規治療標的探索」
 - 多胡 雅毅：「寝たきり度を用いた院内転倒予測モデルの検証：多施設前向き研究」
 - 清水 俊匡：「シェーグレン症候群における腺病変と関連する因子—唾液腺超音波を用いた検討—」
 - 坪坂 歩：「COVID19感染症の臨床情報による機械学習は、早期に重症度・予後が予測可能である」
 - 鈴木 修平：「当院のがんゲノム検査における二次的所見の取り扱いと一部症例の考察」

5. 認定医及び認定施設の認定（定款第5条1項の5）

- ・認定医を下記の通り認定した。
 - 内科専門医：2,246名（うち1,625名が専門医機構の二次審査を経て認定：3月現在）
 - 総合内科専門医：3,637名

6. 生涯学習活動の推進（定款第5条1項の6）

- ・生涯教育講演会を下記の通り開催した。
 - 2022年度生涯教育講演会Aセッション
 - 会長 千酌 浩樹（鳥取大学）
 - 第1回 開催日 令和4年5月15日（日）
会場 東京都・東京国際フォーラム
参加人数 3,482名（会場参加244名、視聴参加3,238名）
 - 第2回 開催日 令和4年9月11日（日）
会場 米子市・米子コンベンションセンター
参加人数 1,732名（会場参加37名、視聴参加1,695名）
 - 2022年度生涯教育講演会Bセッション
 - 会長 桑原宏一郎（信州大学）
 - 第1回 開催日 令和4年6月12日（日）
会場 大阪市・大阪国際会議場
参加人数 2,714名（会場参加100名、視聴参加2,614名）
 - 第2回 開催日 令和4年10月9日（日）
会場 松本市・キッセイ文化ホール（長野県松本文化会館）
参加人数 1,390名（会場参加40名、視聴参加1,350名）
 - 2022年度生涯教育講演会Cセッション
 - 会長 須永 真司（調布東山病院）
 - 第1回 開催日 令和4年7月10日（日）
会場 大阪市・大阪国際会議場
参加人数 2,746名（会場参加143名、視聴参加2,603名）

第2回 開催日 令和4年11月13日(日)

会場 横浜市・パシフィコ横浜

参加人数 1,264人(会場参加136名, 視聴参加1,128名)

- ・各支部生涯教育講演会は10支部において計22回開催した。参加人数 14,750人
- ・専門医部会企画による教育セミナーを10支部で計20回開催した。参加人数 6,680人
- ・A・B・Cセッションの講演についてオンデマンド配信を行った。受講者数 1,382人
- ・セルフトレーニング問題を実施した。参加人数 20,986人

7. 救急救命講習会の開催(定款第5条1項の5及び6)

- ・内科医の質の向上のため, 下記の通り本会主催コースを開催した。

JMECC通常コース: 4回, 受講者数29名

JMECC指導者講習会: 4回, 受講者数35名

なお, 新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み, 感染対策を講じた少人数での開催となった。

参考: その他主催の開催数

JMECC通常コース: 442回, 受講者数: 3,269名

JMECC指導者講習会: 6回, 受講者数: 48名

8. 関連学術団体との連絡及び協力(定款第5条1項の7)

- ・日本医学会連合, 日本専門医機構, 内科系学会社会保険連合, 日本医療安全調査機構等の活動に積極的に参画した。

9. 国際的な研究協力の推進(定款第5条1項の8)

- ・国際内科学会及び米国内科学会の活動に参画した。

10. 社会に対する内科学の進歩の普及及び医療への啓発活動(定款第5条1項の9)

- ・禁煙推進学術ネットワークの活動に参画した。
- ・市民公開講座を下記の通り開催した。

開催日 令和4年4月17日(日)

会場 京都市・ホテルグランヴィア京都

テーマ「コロナから何を学び, どう備えるか」

参加人数 200人(視聴参加)

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響のため, ハイブリッド開催から完全収録, Web配信へ変更して開催した。

11. 新専門医制度の実施, 運用(定款第5条1項の5及び10)

- ・新専門医制度の円滑な実施, 運用に注力し, 特に内科専攻医の研修履歴及び実績の登録, その評価と専攻医のさらなる育成など専攻医登録評価システム(J-OSLER)の管理・運営を行った。

令和4年度内科専門研修プログラム

内科専門研修プログラム数 619プログラム

内科専攻医総数(令和4年度開始) 2,927人

12. その他目的を達成するために必要な事業(定款第5条1項の10)

- ・WEBによる情報発信, 各種コンテンツの提供, 学会業務のシステム化などの情報化を段階的に推進した。
- ・日内会館の管理・運営等を行った。

○庶務の概要

1. 総会

令和4年4月15日、京都市左京区岡崎最勝寺町13 ロームシアター京都にて令和4年定時総会を開催し、令和3年度事業報告、会計決算報告、令和4年度役員を選任等を審議決定した。

2. 役員に関する件

令和3年度をもって理事を任期満了となる矢富 裕、張替秀郎、黒川峰夫、南学正臣、森屋恭爾、下畑享良、日浅陽一、筒井裕之に代わって、再任として張替秀郎、南学正臣、新任として金井隆典、山内敏正、横手幸太郎、新実彰男、門脇則光、須藤信行の計8名を選任した。

また、令和3年度をもって監事を任期満了となる北園孝成、持田 智に代わって、再任として北園孝成、持田 智の2名を選任した。

3. 役員会等に関する件

役員会等について下記の通り開催した。

- (1) 評議員会 令和4年4月14日
- (2) 理事会 令和4年3月25日、4月15日（臨時）、5月13日、9月9日、12月22日
- (3) 会計監査会 令和4年3月11日

4. その他の委員会等

各種委員会等について下記の通り開催した。

- (1) 日内会誌編集委員会 3回、英文誌編集委員会 1回
- (2) 専門医制度審議会 4回
- (3) 学会在り方検討委員会 2回
- (4) 学術集会運営委員会 3回
- (5) 生涯教育委員会 2回
- (6) 総務委員会 3回
- (7) 財務・組織管理委員会 5回
- (8) 医療安全委員会 1回
- (9) 利益相反委員会 1回
- (10) 支部代表者会議 1回

5. 資格認定試験

下記の資格認定試験を実施した。

- (1) 第2回 内科専門医 資格認定試験
- (2) 第50回 総合内科専門医 資格認定試験

○会員状況

令和3年度末会員数	117,852名
令和4年度新入会員数	3,094名
令和4年度除退会員数	1,325名
令和4年度逝去会員数	299名
令和4年度末会員数	119,322名
前年度より	1,470名増

(令和5年1月31日現在)